

定例選挙管理委員会会議録要旨

日 時	令和5年9月 11 日 午後4時 00 分
場 所	横浜市選挙管理委員会室
出席者	田中委員長、川口(正)委員長職務代理者、川口(珠)委員、齊藤委員
	小磯事務局長、武島選挙部長、廣澤選挙課長
	宮田庶務係長、今永啓発係長、遠藤選挙係長、深澤担当係長
	間宮書記、宗仲書記

議 事

議事に先立ち、最初の委員会（令和2年7月）の申し合わせ事項により、7月31日付けで田中委員が委員長に、川口(正)委員が委員長職務代理者に就任したことについて報告があった。

1 議案

(1) 令和5年度神奈川県選挙管理委員会表彰被表彰者の推薦について

委員全員：異議なし

(2) 公営個人演説会等会場施設の指定について

《主な発言》

委員：学校併設型のコミュニティハウスは、公職選挙法第161条第1項第3号施設として指定する必要があるのか。

事務局：そのとおり。

委員：公職選挙法第161条第1項第1号施設である「学校」とは別の施設とみなされるということだが、要望があるたびに指定しなければならないのか。

事務局：コミュニティハウスの場合、市選挙管理委員会が指定した施設でなければ個人演説会を開催することができない。

委員：その都度ではなく、一律に指定することはできないのか。

事務局：施設側の体制が整っていないことがあるため、一律に指定することは難しいと考えている。

《 原 案 の と お り 決 定 》

2 報告事項

- (1) 令和5年9月1日現在選挙人名簿登録者数等について

委員全員：異議なし

- (2) 裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者の選定について

委員全員：異議なし

- (3) 横浜市選挙管理委員会委員長等の異動について

委員全員：異議なし

- (4) 区選挙管理委員会委員長等の異動について

委員全員：異議なし

- (5) 指定都市選挙管理委員会連合会副会長の交代について

委員全員：異議なし

- (6) 令和5年度「投票にイコット！キャンペーン」について

《主な発言》

委員：市民に「子どもと一緒に投票所へ行こう」と呼び掛けるならば、投票所の受け入れ態勢を整える必要がある。行政として考えているサービスは何かあるか。

事務局：現状は特にない。

委員：小さい頃に投票所へ親と行くのは貴重な経験になると思う。選挙への意識付けとなるような啓発グッズ（シール等）がもらえると子どもは喜ぶと思う。

事務局：平成28年に公職選挙法が改正され、投票所がより開かれたものになったと
いうことをPRしたいと考えており、子どもたちを利用して若い世代の投票
率向上を図る目的のものではない。

委員長：ポスターよりパンフレットを配布する方が啓発の効果があるのではないか。

事務局：ご意見を踏まえ、キャンペーンの意図が伝わるよう効果的に実施していく。

《 報 告 の と お り 了 承 》

3 その他

令和5年6月定例選挙管理委員会で各委員よりご意見いただいた項目（①持続可能な
投開票事務従事者の確保、②開票の見える化、③小・中学校の児童・生徒を対象とした
啓発教材(映像)の作成)について、事務局から対応状況を報告した。

また、横浜市庁舎アトリウムイベント「わくわく！こども夏まつり」における出展及
び令和5年度横浜市・区明るい選挙推進協議会会長会議の実施について、事務局から報
告した。

《主な発言》

委 員：「①持続可能な投開票事務従事者の確保」について、人材バンクは良い案
だと思う。

委 員：「②開票の見える化」の対応状況にあるように、民間事業者のノウハウは
活用できると良い。

委員長：開票結果を地元のテレビ局に最後まで報道してもらえるよう働きかけてい
ただきたい。

《 説 明 の と お り 了 承 》